

令和 5 年 9 月

追加議案の概要

(第 11 号～第 14 号)

香川県政策部予算課

令和5年9月県議会定例会追加議案一覧

第11号 令和4年度香川県一般会計の決算の認定について

○ 決算収支の状況

令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、昨今の原油価格・物価高騰対策にも適切に対応しつつ、人口減少問題克服・地域活力向上対策をはじめ、デジタル化の推進やグリーン社会の実現などの社会変革への対応や、国の補正予算を活用した防災・減災対策などに取り組んだ。

この結果、令和4年度決算は、感染拡大防止対策や医療提供体制の確保、原油価格・物価高騰に対応した県民・事業者への支援策を積極的に講じた一方で、数次にわたり実施した営業時間短縮協力金や生活福祉資金特例貸付の減、また、栴川ダム本体工事の完了などによる投資的経費の減などにより歳入総額 544,969,286 千円、歳出総額 531,151,252 千円となり、歳入・歳出ともに5年ぶりに前年度の決算額を下回った。また、決算収支は、実質収支では 6,316,696 千円の黒字、単年度収支では 387,272 千円の赤字となった。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	対前年度比
歳入総額 A	544,969,286	549,617,247	△4,647,961	99.2
歳出総額 B	531,151,252	536,001,217	△4,849,965	99.1
形式収支 C(A-B)	13,818,034	13,616,030	202,004	101.5
繰り越すべき財源 D	7,501,338	6,912,062	589,276	108.5
実質収支 E(C-D)	6,316,696	6,703,968	△387,272	94.2
単年度収支 (E-前年度E)	△387,272	△2,873,695	2,486,423	—

○ 歳入の状況

歳入は、前年度に比べて、財産収入が東京讃岐会館等の売却に伴う不動産売払収入の増加等により7,860,044千円の増加となったが、県債が臨時財政対策債の減少等により17,119,000千円、地方交付税が普通交付税の追加交付分の減少等により3,956,583千円、県税が個人県民税や地方消費税の減少等により731,118千円の減少となったことなどから、歳入総額は前年度に比べて、4,647,961千円の減少となった。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	対前年度比
自 主 財 源	264,767,413	252,973,693	11,793,720	104.7
県 税	129,136,111	129,867,229	△731,118	99.4
地方消費税清算金	48,544,367	46,840,790	1,703,577	103.6
分担金及び負担金	2,562,424	2,877,114	△314,690	89.1
使用料及び手数料	5,943,242	5,958,903	△15,661	99.7
財 産 収 入	8,755,466	895,422	7,860,044	977.8
寄 附 金	103,908	82,459	21,449	126.0
繰 入 金	8,311,586	5,098,918	3,212,668	163.0
繰 越 金	13,616,030	13,759,747	△143,717	99.0
諸 収 入	47,794,279	47,593,111	201,168	100.4
依 存 財 源	280,201,873	296,643,554	△16,441,681	94.5
地 方 譲 与 税	19,347,038	16,971,601	2,375,437	114.0
地 方 特 例 交 付 金	607,053	613,882	△6,829	98.9
地 方 交 付 税	129,683,598	133,640,181	△3,956,583	97.0
交通安全対策特別交付金	269,477	310,050	△40,573	86.9
国 庫 支 出 金	100,812,707	98,506,840	2,305,867	102.3
県 債	29,482,000	46,601,000	△17,119,000	63.3
うち臨時財政対策債	6,000,000	18,700,000	△12,700,000	32.1
合 計	544,969,286	549,617,247	△4,647,961	99.2
内 一 般 財 源	333,587,644	346,943,733	△13,356,089	96.2
内 訳 特 定 財 源	211,381,642	202,673,514	8,708,128	104.3

○ 歳出の状況

(1) 目的別経費の状況

目的別の歳出は、前年度に比べて、衛生費が軽症者等受入体制整備事業の増加等により 1,220,001 千円の増加となったが、土木費が香東川総合開発事業（柵川ダム）の減少等により 4,344,583 千円の減少となったほか、商工費が香川県営業時間短縮協力金の減少等により 3,205,898 千円、民生費が生活福祉資金貸付事業の減少等により 474,314 千円の減少となったことなどから、歳出総額は前年度に比べて、4,849,965 千円の減少となった。

(単位：千円、%)

区	分	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	対前年度比				
議	会	費	1,111,093	1,113,468	△2,375	99.8			
総	務	費	43,745,068	43,169,190	575,878	101.3			
民	生	費	72,112,560	72,586,874	△474,314	99.3			
衛	生	費	38,405,350	37,185,349	1,220,001	103.3			
労	働	費	1,174,697	1,122,896	51,801	104.6			
農	林	水	産	業	費	17,915,313	18,555,547	△640,234	96.5
商	工	費	68,355,262	71,561,160	△3,205,898	95.5			
土	木	費	45,349,486	49,694,069	△4,344,583	91.3			
警	察	費	25,835,891	25,365,136	470,755	101.9			
教	育	費	93,051,621	91,655,077	1,396,544	101.5			
災	害	復	旧	費	84,942	99,687	△14,745	85.2	
公	債	費	60,286,358	60,035,112	251,246	100.4			
諸	支	出	金	63,723,611	63,857,652	△134,041	99.8		
合	計		531,151,252	536,001,217	△4,849,965	99.1			

(2) 性質別経費の状況

性質別の歳出は、前年度に比べて、義務的経費が扶助費の増加等により 226,872 千円、その他の経費が物件費の増加等により 958,228 千円の増加となった一方、投資的経費が普通建設補助事業費の減少等により 6,035,065 千円減少した。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	対前年度比
義務的経費	192,670,039	192,443,167	226,872	100.1
人件費	121,072,636	122,368,692	△1,296,056	98.9
うち退職手当を除く人件費	109,877,279	109,909,425	△32,146	100.0
扶助費	11,319,726	10,061,071	1,258,655	112.5
公債費	60,277,677	60,013,404	264,273	100.4
投資的経費	59,119,652	65,154,717	△6,035,065	90.7
普通建設事業費	58,799,151	64,905,085	△6,105,934	90.6
補助事業費	33,282,493	39,638,900	△6,356,407	84.0
単独事業費	22,174,496	21,120,316	1,054,180	105.0
国直轄事業負担金	3,133,408	3,565,187	△431,779	87.9
受託事業費	208,754	580,682	△371,928	35.9
災害復旧事業費	320,501	249,632	70,869	128.4
その他の経費	279,361,561	278,403,333	958,228	100.3
物件費	32,581,112	22,330,600	10,250,512	145.9
維持補修費	5,709,373	5,721,841	△12,468	99.8
補助費等	176,827,909	187,313,285	△10,485,376	94.4
積立金	18,982,356	17,968,842	1,013,514	105.6
投資及び出資金	163	466	△303	35.0
貸付金	38,547,974	38,545,651	2,323	100.0
繰出金	6,712,674	6,522,648	190,026	102.9
合計	531,151,252	536,001,217	△4,849,965	99.1

○ 県債の状況

令和4年度末の県債残高は、前年度と比べて26,826,011千円減少し、4年連続で減少した。

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高(A)	令和4年度 発行額(B)	令和4年度元利償還額			令和4年度末 現在高(A+B-C)
			元金(C)	利子	計	
県 債 残 高	841,041,883	29,482,000	56,308,011	3,969,631	60,277,642	814,215,872
臨時財政対策債	367,470,402	6,000,000	23,342,539	1,917,234	25,259,773	350,127,863
臨時財政対策債以外	473,571,481	23,482,000	32,965,472	2,052,397	35,017,869	464,088,009

○ 基金の状況

令和4年度末の基金全体の残高は、一般会計の基金残高が東京讃岐会館等の売却に伴う香川県産業基盤造成基金への積立てなどにより、前年度と比べて10,975,561千円増加し、特別会計の基金残高については、前年度と比べて936,278千円減少したことから、合計では前年度と比べて10,039,283千円増加し、85,073,303千円となった。

(単位：千円)

区 分	令和3年度末現在高	令和4年度中増減額			令和4年度末現在高
		積立額	取崩額	差 引	
一 般 会 計	61,545,136	18,962,758	7,987,197	10,975,561	72,520,697
財源対策用基金	45,211,671	6,362,041	4,797,562	1,564,479	46,776,150
その他基金	16,333,465	12,600,717	3,189,635	9,411,082	25,744,547
特 別 会 計	13,488,884	2,201,694	3,137,972	△936,278	12,552,606
合 計	75,034,020	21,164,452	11,125,169	10,039,283	85,073,303

第 1 2 号 令和 4 年度香川県特別会計の決算の認定について

○ 決算収支の状況

令和 4 年度の特別会計全体の決算は、歳入総額 264,356,447 千円、歳出総額 261,100,309 千円となり、決算収支は、実質収支で 3,256,138 千円の黒字となった。

(単位：千円、%)

区	分	令和 4 年度決算額	令和 3 年度決算額	増減額	対前年度比
歳入総額	A	264,356,447	297,940,626	△ 33,584,179	88.7
歳出総額	B	261,100,309	294,287,939	△ 33,187,630	88.7
形式収支	C(A-B)	3,256,138	3,652,687	△ 396,549	89.1
繰り越すべき財源	D	0	0	0	—
実質収支	E(C-D)	3,256,138	3,652,687	△ 396,549	89.1

○ 特別会計別の決算収支の状況

(単位：千円)

会 計 名	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C(A-B)	繰り越すべき 財源 D	実質収支 (C-D)
母子父子寡婦福祉資金	206,023	123,683	82,340	0	82,340
中小企業高度化資金	84,833	78,331	6,502	0	6,502
臨海工業地帯造成事業	1,596,201	1,595,520	681	0	681
集中管理	93,036,218	93,031,601	4,617	0	4,617
証紙	2,838,596	2,629,044	209,552	0	209,552
栗林公園	325,827	325,827	0	0	0
吉野川総合開発香川用水建設事業	486,923	486,923	0	0	0
番の州地区臨海工業用土地造成事業	229,992	229,992	0	0	0
林業・木材産業改善資金	51,377	31	51,346	0	51,346
沿岸漁業改善資金	131,135	30	131,105	0	131,105
駐車場事業	387,775	379,742	8,033	0	8,033
内陸工業団地造成事業	625,497	625,497	0	0	0
県立大学	830,975	830,975	0	0	0
奨学金	456,141	449,036	7,105	0	7,105
県債管理	64,262,280	64,262,280	0	0	0
国民健康保険事業	98,806,654	96,051,797	2,754,857	0	2,754,857
合 計	264,356,447	261,100,309	3,256,138	0	3,256,138

第 1 3 号 令和 4 年度香川県立病院事業会計の決算の認定について

○ 収益的収支の状況

中央病院を中心に急性期充実体制加算及び夜間看護補助体制加算等の診療報酬上の新たな施設基準加算を取得したことにより診療単価が増加した一方で、新型コロナウイルス感染症の第 7 波及び第 8 波の感染拡大に伴い行った入院時期の調整や病棟休止、救急患者の受入制限などにより、令和 4 年度の県立病院事業会計の収益的収支については、総収益が前年度に比べて 18,319 千円減少し、29,899,024 千円となり、総費用が前年度に比べて 661,824 千円増加し、28,768,758 千円となった結果、1,130,266 千円の純利益となった。

(単位：千円、%、消費税抜き)

区 分	令和 4 年度決算額	令和 3 年度決算額	増減額	対前年度比
病 院 事 業 収 益	29,899,024	29,917,343	△18,319	99.9
医 業 収 益	22,342,075	22,496,655	△154,580	99.3
医 業 外 収 益	7,554,141	7,407,279	146,862	102.0
特 別 利 益	2,808	13,409	△10,601	20.9
病 院 事 業 費 用	28,768,758	28,106,934	661,824	102.4
医 業 費 用	27,429,887	26,782,794	647,093	102.4
医 業 外 費 用	1,329,960	1,316,317	13,643	101.0
特 別 損 失	8,911	7,823	1,088	113.9
当 年 度 純 損 益	1,130,266	1,810,409	△680,143	—

○ 病院別収益的収支の状況

病院別の収益的収支については、中央病院は純利益を計上したが、丸亀病院及び白鳥病院は純損失を計上した。

(単位：千円、消費税抜き)

区 分	中央病院	丸亀病院	白鳥病院
病院事業収益	25,549,367	1,554,536	2,795,121
医業収益	19,406,122	872,596	2,063,357
医業外収益	6,140,907	681,483	731,751
特別利益	2,338	457	13
病院事業費用	23,828,807	1,842,594	3,097,357
医業費用	22,672,048	1,797,932	2,959,907
医業外費用	1,148,288	44,437	137,235
特別損失	8,471	225	215
当年度純損益	1,720,560	△288,058	△302,236

○ 資本的収支の状況

令和4年度の県立病院事業会計の資本的収支については、資本的収入が1,639,560千円となり、資本的支出が2,382,997千円となった。資本的収入額が資本的支出額に不足する743,437千円については、損益勘定留保資金で補てんした。

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	対前年度比
資 本 的 収 入	1,639,560	3,061,176	△1,421,616	53.6
企 業 債	711,000	2,179,000	△1,468,000	32.6
出 資 金	163	466	△303	35.0
他会計からの長期借入金	43,742	18,834	24,908	232.3
補 助 金	129,735	205,255	△75,520	63.2
負 担 金	754,920	657,621	97,299	114.8
資 本 的 支 出	2,382,997	3,769,687	△1,386,690	63.2
建 設 改 良 費	867,073	2,448,461	△1,581,388	35.4
企 業 債 償 還 金	1,436,975	1,233,278	203,697	116.5
他会計からの長期借入金返還金	78,949	87,948	△8,999	89.8

第14号 令和4年度香川県流域下水道事業会計の決算の認定について

○ 収益的収支の状況

令和4年度の流域下水道事業会計の収益的収支については、総収益が1,855,974千円となり、総費用が1,868,075千円となった結果、12,101千円の純損失となった。

(単位：千円、%、消費税抜き)

区 分	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	対前年度比
流域下水道事業収益	1,855,974	2,080,136	△224,162	89.2
営 業 収 益	657,178	672,792	△15,614	97.7
営 業 外 収 益	1,198,796	1,407,344	△208,548	85.2
流域下水道事業費用	1,868,075	2,080,589	△212,514	89.8
営 業 費 用	1,822,391	2,028,492	△206,101	89.8
営 業 外 費 用	45,684	52,097	△6,413	87.7
当 年 度 純 損 益	△12,101	△453	△11,648	—

○ 処理区別収益的収支の状況

処理区別の収益的収支については、大東川処理区、金倉川処理区ともに純損失を計上した。

(単位：千円、消費税抜き)

区	分	大東川処理区	金倉川処理区
流域下水道事業	収益	1,166,443	689,531
	営業収益	402,192	254,986
	営業外収益	764,251	434,545
流域下水道事業	費用	1,170,358	697,717
	営業費用	1,140,662	681,729
	営業外費用	29,696	15,988
当年度	純損益	△3,915	△8,186

○ 資本的収支の状況

令和4年度の流域下水道事業会計の資本的収支については、資本的収入が564,157千円となり、資本的支出が715,064千円となった。資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する115,598千円を除く。）が資本的支出額に不足する266,505千円については、繰越工事資金21,886千円及び損益勘定留保資金244,619千円で補てんした。

（単位：千円、％）

区 分	令和4年度決算額	令和3年度決算額	増減額	対前年度比
資 本 的 収 入	564,157	922,706	△358,549	61.1
企 業 債	155,000	180,000	△25,000	86.1
国 庫 補 助 金	216,628	534,238	△317,610	40.5
建 設 負 担 金	179,913	192,941	△13,028	93.2
他 会 計 補 助 金	12,616	15,527	△2,911	81.3
資 本 的 支 出	715,064	1,184,443	△469,379	60.4
建 設 改 良 費	470,445	933,848	△463,403	50.4
固 定 資 産 購 入 費	710	1,046	△336	67.9
企 業 債 償 還 金	243,909	249,549	△5,640	97.7